

HSK

会報「石川守る会」

NO.101

石川県重症心身障害児（者）を守る会

全国重症心身障害児（者）を守る会

石川県支部 会長 永井 一郎

連日の猛暑に加えな方、お子様たちは体調を崩したりされていませんか。

特に 7 月 12 日夜から石川県でも線状降水帯発生し、河北市や津幡町に局地的な豪雨をもたらしました。

会員のみな様方に被害に遭われた方はいらっしゃいませんか。

停電や断水で子ども達の介護に支障はなかったでしょうか。

少しでも日常の生活のリズムが崩れると命の危険にさらされる子ども達を守るために、何が必要なのか？ 地震、大雨、猛暑・・・など災害が続くと改めて確認し合うことも必要だと思います。

更にコロナ感染も増加してきているとの報道もされていて、心配はつきません。

「両親の集い」759号に医王病院、いしかわ医療的ケア児支援センター合同で取り組まれた合同災害避難訓練の様子が載っています。本会会員の永井さんの息子さんも参加されました。ご一読下さい。

2023 年度

「石川県重症心身障害児(者)を守る会」総会が成立しました。

6 月 17 日(土)医王病院の地域医療研修室をお借りして 3 年ぶりに対面での総会を開催しました。当日は石川県健康福祉部 障害保健福祉課課長 小泉敏浩様、金沢市福祉局 障害保健福祉課課長 中島三津男様、医王病院院長駒井清暢様、同事務部長中谷昌光様、石川病院院長伊勢拓之様、医王特別支援学校校長寺谷内美代子様、石川特別支援学校校長杉江哲治様方に来賓としてご臨席賜りました。

石川県の小泉課長様からは医療的ケア児の保護者の総合的な支援が地域でいつでもできるよう「いしかわ医療的ケア児支援センター」を医王病院に委託し、開設したことが報告されました。また金沢の中島課長様からは「共生社会」の発展に向けて様々な取り組みを進めていることが報告されました。また今年日常生活用具(オムツ、オシリフキ)の補助が見直されるとのことでした。医王病院駒井院長様からはコロナの法的な位置づけが 5 類になってからも感染は増加してきていて引き続き緊張感を持って対応していきたい。親子の直接面会なども様子を見ながら少しずつ始めて行きたいとのことでした。石川病院院長伊勢様からは昨年加賀で開催されたブロック大会に参加されて誰もが安心して暮らせる社会を目指して行きたいとの感想を頂きました。また 5 月に病院でクラスターが発生しまだまだ油断できないとの報告もされました。医王特別支援学校校長寺谷内美代子様から学校の卒業式・入学式は対面で実施することができたと報告されました。

ブロック長の藤澤さんからは昨年のブロック大会の開催が全国では東海・北陸ブロックの石川での開催のみだったことが報告されました。また本年 2 月に亡くなられた全国守る会の北浦雅子会長を偲ぶお話がされました。北浦会長は石川支部を立ち上げる時にもご尽力頂きました。その後の石川の活動にも多大なご協力を頂きました。

総会は副会長の東さんに議長をお願いし、昨年度の活動・会計報告やブロック大会の報告さらに今年度の活動方針案と予算案について話し合いました。

2020 年からの 3 年間は支部の活動がほとんど出来なかったのですが、誕生日カードだけは何とか続けてきました。ご協力頂いたみなさんありがとうございました。

今年度はコロナの状況にもよりますが、少しずつでも何か始められないか考えているところです。会員の皆様も何かご提案があれば役員までお知らせくださいますようお願いします。

役員改選について

2001 年の総会で益子会長から引き継いだ山本会長が今総会で退任され、永井一郎さんが会長に就任されました。

山本さん! 長い間会長を務めて頂きありがとうございました。

22年にわたって会長を務められ、会員の拡大、様々な行事の設定や運営、会員同士の交流などに力を尽くされました。また、本部の会議や打ち合わせなどに何度も上京され、毎年の全国大会やブロック大会にも参加されて全国の会員の皆さんとも交流を深めてられました。さらに石川での3回のブロック大会の開催と全国大会の開催にも尽力されました。お陰さまで石川守る会も子どもたちの幸せを守る役割の一端を担えたのではないかと思います。本当にご苦労様でした。

これからも子ども達のために石川県重症心身障害児(者)を守る会にお力添えをお願いします。

この度、山本会長の後を受けて、石川県重症心身障害児(者)を守る会の会長をさせて頂くことになりました永井一郎です。

山本衛さんは、本会の発足以来、粉骨砕身、子ども達のために、親のために、守る会のために尽くしてられました。色々な行事を率先して行っている姿を拝見して、山本さんの子供達への深い愛情を感じておりました。支部長会、ブロック大会、全国大会での意見交換では、終始一貫したご意見を貫き通し、ぶれない真っ直ぐな姿勢を私達に示して頂きました。このような行動や姿勢の積み重ねが、現在の石川県守る会の礎を築かれたものと考えております。



私は、山本さんのような強力なリーダーシップを発揮するタイプではありませんが、山本さんが進めてこられた方向性を踏襲するとともに、これからの時代のニーズにも対応しながら、子ども達のために最善を尽くしたいと考えております。

石川県守る会の運営は、会員の皆様から頂いている会費と温かいお心をもとに、ご家庭やお仕事で忙しい役員一人一人が力を合わせて頑張っているところです。今後とも会員の皆様が気軽に参加して頂けるような運営を心掛けたいと思います。

まずはこの一年間、スムーズに運営することを主眼としながら、新しいことにも挑戦していきたいと考えております。

今後とも会員の皆様のご支援・ご協力頂けますよう、お願い申し上げてごあいさつとさせていただきます。

石川県重症心身障害児(者)を守る会
会長 永井一郎

今後の予定

・第 60 回全国大会について

日・時 平成 35 年 9 月 9 日(土)～10 日(日) 13 時～

場 所 広島市 リーガロイヤルホテル広島

内 容 1 日目 ・行政説明 「こども家庭庁のそうせつと施策の動向」

・分科会

・懇親会

2 日目 ・基調講演 「生きるとは何か」「人生の幸せとは何か」

・式 典

・第 33 回東海・北陸ブロック大会について

日・時 平成 35 年 11 月 18 日(土)～19 日(日)

場 所 静岡県浜松市

尚、詳細は後日お知らせします。

昨年の石川でのブロック大会には静岡県支部から 22 名の皆さんに参加頂きました。少し遠いのですが、今年の静岡大会へのみなさんのご参加をお待ちしています。

・石川県障害者ふれあいフェスティバルについて

日・場所 9 月 25 日(月) 県立図書館

編集人	石川県重症心身障害児(者)を守る会
連絡先	929-0123 石川県能美市中町ツ 88-1 Tel0761-56-0610
	会長 山本 衛
発行人	北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 312 番地
定 価	30 円